

請願・陳情書のとり扱い

討 論

陳情第十三号 県道・林道・道路 整備について

継続審査となつてい
た表記の陳情は産業建
設常任委員会において
現地視察を含む調査も
ふまえ、本会議で採決
の結果、賛成少数（八
名）で不採択と決定し
ました。

審議に当たり討論が
ありましたので、掲載
します。（一部要約）



反対討論

山崎真幹

委員長の報告にもあ
つたように、産業建設
常任委員会は、塩の道
の皆さんから、問題箇
所等の指摘を受けなが
ら、現場視察を行った
後、慎重に審議を行つ
た。県道赤岡線の改良
工事については、議長
が本市議会の代表とし
て参加している期成同
盟から毎年要望がなさ
れており、二十三年度
においてもすでに予算
措置がなされている。

また、秋葉林道整備に
ついては、委員会の場
で現場を知っている業
者に電話確認をしたが、
刈り明けをしても中型
バスの乗り入れは不可
能であるとのことであ
つた。

塩の道事業の重要性
は十分認識するもので
はあるが、陳情の件に

については、
一、屋上屋を架す必要
はない。
一、不可能であること
を採択する訳にはいか
ない。

以上の点から原案に
対して反対をするもの
である。

賛成討論 竹平豊久

本案件のポイントは
「住民力の育成」、「
香美市振興計画との整
合性」、「逆転の発想」、
「香南市議会の姿勢」
の四点にあると考える。

塩の道は、地元の有
志が手弁当で行動を起
し、順次賛同者を得て
整備し、今や香美・香
南両市が協働、連携を
取るまでに至っている。
次に、塩の道の取り組
みは「香美市振興計画」
にも合致している。林
道整備はもとより、住

民力の芽を育て、協働
して活性化策を推進し、
香美・香南市の相互交
流と連携を図るという
「複合的視点」にたて
ば、結果は自ずと違つ
てくる。

次に、地域資源とし
て前面に押し出し、県
産業振興計画とリンク
させて、県道香北赤岡
線の改良整備を県に折
衝することも考えられ
る。特に同陳情書を香
南市議会が先の議会で
採択していることから
も連携が図られると考
える。

このように多面的に
考えるならば、本案件
は、議会としては消極
的な見解を示すのでは
なく、積極的に推進す
べきである。二元代表
制の一翼を担う議会の
役割と責務を深く認識
する事が重要であると
し、賛成討論とする。



請願第一号 土木工事における 入札参加資格の 見直しを求める 請願について

※継続審査となつてい
た請願第一号は、審査
の結果、全会一致で採
択されました。